

令和5年度事業計画

1 資料管理

区分	内容等	時期
受入	<ul style="list-style-type: none"> 寄贈、購入、移管、採集などにより資料を受け入れる。 受け入れの決定は、「資料収集方針」「資料購入基準」に基づいて「収集検討会議」による。 	通年
登録	<ul style="list-style-type: none"> 資料整理（分類・目録作成・撮影等）後、受入簿に資料情報を記入するとともに、デジタル台帳への入力を行う。 ※資料の詳細整理は保管後となる場合もある。 	通年
保管	<ul style="list-style-type: none"> 清掃、燻蒸処理等が必要なものは、実施後に保管する。 保管場所をデジタル台帳や配置表などへ記載する。 出納時には記録を残し、元の位置へ戻されたか複数人で確認する。 	通年
活用	<ul style="list-style-type: none"> 資料の外部貸出については、「浜松市博物館資料の館外貸出しの取扱い」に基づき実施する。 資料の熟覧や撮影、画像の貸出については、「浜松市博物館資料の特別利用の取扱い」に基づき実施する。 	通年
点検	<ul style="list-style-type: none"> 本館登録資料の全点確認作業を前年度から継続して行う。 文献・考古資料については、一部業務委託により行う。 	令和4年度から 令和5年度
除籍	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月に定めた「浜松市博物館資料の除籍に関する方針」に基づき、廃棄、移管、返却等が必要な場合は除籍を行う。 	通年

2 調査・研究

事業名	時期	概要
蜷塚遺跡現地及び資料調査	令和3年度 ～	再整備事業に必要な情報の取得を目的として、過去の出土遺物・調査記録・整備活用事業記録の再整理等を行う。成果として蜷塚遺跡のパンフレットを刊行する。
伊場遺跡弥生時代資料の調査	令和元年度 ～	今後の保存活用に必要な情報の取得を目的として、過去の出土遺物・調査記録・整備活用事業記録の再整理等を行う。
その他資料調査・整理	随時	詳細整理の未実施資料等の調査・整理等を実施。一部は外部との連携により行う。
浜松の機械染色の型紙の調査・整理	平成29年度 ～	静岡文化芸術大学との協働により実施。展示等による整理状況等の情報発信も行う予定。
浜松城跡総合調査	令和3年度 ～	文化財課による浜松城跡総合調査について、史料調査等の一部を担う。

3 展示

区分	事業名・内容等	時期	
本館	常設展	旧石器時代から近現代までの市内の歴史を通史展示で紹介。期間限定展示ほか部分的な更新を予定。 ・期間限定展示「浜松城二の丸絵図」「伊場遺跡の木製よろい」ほか	通年
	テーマ展	「家康伝承と浜松」（前年度継続） 徳川家康にまつわる伝承について、当館所蔵資料や継続借用資料を用いて紹介。	令和4年12月24日 ～令和5年9月24日
		「はかる」 当館所蔵の民俗資料を中心に、計測や計量に用いられた道具や関連する資料を紹介。	令和5年11月11日 ～令和6年1月8日
	小展示	「道具たちの100年」（前年度継続） 小学校3年生社会科「道具とくらしのうつりかわり」に合わせて、近世～現代の道具の変遷を紹介。	令和4年11月12日～令和5年5月21日・11月7日～令和6年5月21日
		「家康ゆかりの地パネル展～中区編～」（前年度継続） 徳川家康ゆかりの中区の史跡や寺社等を写真と解説で紹介。分館との合同開催。	令和4年12月24日 ～令和6年1月8日
		「近年の発掘調査成果 ～原始・古代編～」 地域遺産センター企画展「土に埋もれた浜松の原始・古代」の一部の巡回展示。	令和5年7月25日 ～9月18日
		「干支展 辰」 豊橋市自然史博物館との資料相互貸借で毎年開催。その年の干支に関連した資料を紹介。	令和6年1月27日 ～3月10日（予定）
	その他の展示	「社会科自由研究優秀作品展」 市内小中学生の自由研究作品のうち優秀作品を集めて毎年展示。期間中に特別賞を選定。	令和5年10月7日 ～10月29日（予定）
		コンコースやホール等を利用したスポット展示	通年
	舞阪郷土資料館	概要	舞阪図書館と併設。指定管理者（NPO法人ふくろうの森委員会・東海ビル管理（株）共同事業体）による管理運営。
常設展		舞阪町の漁業や近世舞坂宿、町内の遺跡に関する資料等を展示	通年
企画展		「家康ゆかりの地パネル展～西区・南区編～」 家康に関する西区・南区の史跡や寺社等を紹介 ※下記企画展開催時は休止	令和4年12月24日 ～令和6年1月8日
		「潮干狩り」 ※自主事業 浜名湖の観光資源として盛んに行われ、現在休止されている潮干狩りに関する資料を紹介。	令和5年3月4日 ～5月28日

姫街道と 銅鐸の 歴史民俗 資料館	概要	北区細江町気賀に立地。北区役所（まちづくり推進課）が管理運営。江戸時代の産屋「旧山瀬家のコヤ」（市指定有形民俗文化財）を敷地内に移築保存。	
	常設展	近世の姫街道や気賀周辺に関する資料、弥生時代の銅鐸、イグサの生産に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	「家康ゆかりの地パネル展～北区編～」 家康に関する北区の史跡や寺社等を紹介。	令和4年12月24日 ～令和6年1月8日
市民 ミュージアム 浜北	概要	浜北文化センター内に設置。指定管理者（浜松市文化振興財団）が管理運営。 ※令和6年度の大規模改修工事に伴い、令和5年度末より臨時休館予定。	
	常設展	遠州大念仏や遠州織物に関する資料や、浜北区内及び東区内（一部）出土の考古資料等を紹介。	通年
	企画展	「家康ゆかりの地パネル展～東区・浜北区編～」 家康に関する東区・浜北区の史跡や寺社等を紹介。	令和4年12月24日 ～令和6年1月8日
春野 歴史民俗 資料館	概要	春野図書館と併設。天竜区春野協働センターによる管理運営。	
	常設展	春野町域の考古資料や茶業に関する資料、旧王子製紙に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	「家康ゆかりの地パネル展～天竜区編～」 家康に関する東区・浜北区の史跡や寺社等を紹介。 「(仮)春野小中学校史」 ※協働センター自主事業 春野町内における学校の歴史の紹介。	令和5年2月11日 ～令和6年1月8日 令和5年1月13日 ～5月6日（予定）
水窪民俗 資料館	概要	そば打ち体験施設等と併設。天竜区水窪協働センターによる管理運営。	
	常設展	水窪町域の考古資料や西浦の田楽等の民俗、林業等の生業に関する資料等を紹介。	通年

4 教育普及事業

区分	事業名	概要	日程
講座	「はまはく講座」等	展示等に合わせ講演会、講座、見学会、ワークショップ、ギャラリートーク等を開催。	通年
	ボランティア講座	ボランティアを対象に博物館活動や市内の歴史に関する講座や実習の開催。	月1回程度
	初歩の古文書講座	古文書の解読に関する入門講座。	月1回程度
体験 学習	はまはくまつり	ミニ銅鏡づくり体験等。	5月3日～5日
	夏休み体験館	勾玉づくり体験等。	8月11日～21日
	冬休み体験館	昔のくらしや遊びの体験、クイズラリー等。	12月26日～1月5日
	春休み体験館	勾玉づくり体験、見学ツアー等予定。	3月16日～24日
	その他単発事業	学校来館時のほか、土日等に単発開催予定。	通年

研修等	博物館実習	学芸員資格取得を目指す大学生の実習。	8月1日～6日
	インターン受入れ	将来博物館で働くことを視野に入れている大学生の受入れ。	9月下旬予定 冬季にも予定
	各種研修の受入れ	教員研修、職場体験（中高生）など。	通年

5 アウトリーチ事業

区分	事業名	日程	概要
学校	学校移動博物館	通年	小学校に出向いて展示や体験事業を開催。
	教材の貸出	通年	展示・体験セットや個別資料の教材としての貸出（学校以外等にも対応）。
一般	逸品まちかど陳列事業	通年	民間施設等で要望に応じて資料を展示。 ・6月3日に半田山北公会堂で下滝遺跡の展示。
	出前講座	通年	市民団体等の要望に応じて出張講座の開催。

6 市民協働事業及び外部との連携事業

事業名	日程	概要
ボランティア活動	通年	展示解説、体験学習、講座運営等の補助。
かやぶき屋根の下で聞く日本のむかしばなし	月1回程度	旧高山家住宅において、市民団体との共催による語り聞かせを開催。
その他事業の共催	通年	各種団体や組織と連携した事業の実施。
地元自治会事業への協力	通年	地元の要望に応じて会場の提供等。
静岡県博物館協会への参画	通年	事業推進グループへの職員派遣（企画運営等）。

7 情報の発信

事業名	発行時期等	概要
博物館報第36号	3月	事業報告、調査研究成果等の掲載。
博物館だより（年3回）	7・11・3月	事業の広報を主目的とした刊行物（A4判4頁）。
博物館情報（年6回）	4・6・8・10・12・2月	博物館の収蔵資料や活動の紹介（A4判）。
催し物案内（年2回）	9・3月	半期ごとの展示や各種事業のカレンダー（A6判）。
ポスター・チラシ（年3回）	5・7・10月	テーマ展、夏休み体験館の周知のため。
広報はままつ（毎月）	毎月	事業の周知や募集を市の広報誌へ掲載。
HP、SNSの発信	通年	市HP、ツイッター、Instagramによる発信。
広告の掲載	随時	新聞やインターネットサイトへの広告掲載。
報道機関への情報提供	通年	新聞、TV、ラジオ、情報誌、情報サイト等へ情報提供。
オンラインでの博物館資料の画像・情報の公開	通年	収蔵品検索システム「ある蔵」、「浜松市文化遺産デジタルアーカイブ」「文化遺産オンライン」等へ掲載。

8 整備事業

事業名	概要
蜷塚遺跡再整備事業	<ul style="list-style-type: none">令和4年度に策定する整備基本計画の印刷を行う。令和5・6年度で基本設計を行う（支援業務委託）。※国補助有識者による整備検討会を開催して意見をうかがう。文化庁、県との整備内容の調整を行う。先進地への視察を行う（北海道北黄金貝塚ほか）。
博物館リニューアル事業	<ul style="list-style-type: none">基本構想を策定する（支援業務委託）。博物館協議会において、意見をうかがう。民間のアイデアやノウハウを幅広く聴取するため、アイデア募 集型サウンディング市場調査を実施する。先進地への視察を行う。博物館アドバイザーを招聘して意見をうかがう。

9 施設の管理運営

事業名	概要
防犯カメラの設置	<ul style="list-style-type: none">展示室、事務室、収蔵庫前の合計7か所に防犯カメラを設置。事務室内のモニターで常時監視。